5月9日 月曜日 8日発行
昭和30年西暦1955年

内外タイムス
THE NAIGAI TIMES
第3090號 (昭和24年6月27日第三種郵便物認可・昭和24年5月27日國鉄特別扱承認第232號)
(中華郵政台字第637號執照登記為第二類新聞紙・内政内警証報備内台警字第0136號)

発行所 内外タイムス社
東京都中央区銀座3の5
電話(代表)京橋(56)8646
(直通)販売(〃)0437 広告(〃)3995
編集局 港区芝田村町5の6
電話代表芝(43)1163番
東京 振替貯金口座 170071番

天気予報
今晩 北東の風曇り勝ち、南部小雨
明日 北東の風曇り南部は時々小雨、午後は次第に回復

4版

ソ連、正式に破棄す

英ソ、佛ソ友好同盟條約

【モスクワ七日発ロイター＝共同】ソ連最高会議は七日、一九四二年の英ソ友好同盟条約および一九四四年の仏ソ友好同盟条約をそれぞれ正式に破棄した、この決定は右の両条約にかんするモロトフ外相の演説を聞いたのち最高会議幹部会(各国の議会に相当)が採択したものである

"パリ協定"への報復

直接のねらい 三国会談の攪乱

◇両条約の廃棄は確定的とみられながら、一方ではソ連一流の恫喝にすぎないとするのが西欧側の見解で、さらに西独再軍備はソ連を軟化させるだろうとの観測が強かった

◇英ソ、仏ソ両条約はいずれも戦時中英仏両国とソ連が同盟国関係にある時に結ばれたものでナチ・ドイツとの戦いでの共同歩調、両国間の相互援助、お互に敵対する同盟へ参加しないことなどをとり決めている

◇モロトフ外相は昨年十二月十六日モスクワ駐在のジョックス仏大使、ヘイター英大使にそれぞれ覚書を送りパリ協定がソ連をねらいとしたものであり、仏ソ、英ソ両条約の趣旨に反するとして、両国がパリ協定を批准すればソ連は両条約を破棄すると通告、仏参議員のパリ協定批准討議を一週間後にひかえた三月十八日にも仏の駐ソ大使に仏ソ条約破棄を再び通告している

◇その後パリ協定が各国議会を通過し、五日の西独主権回復を皮切りに九日からの北大西洋理事会での西独の加入承認を最後にすべて発効すると見られる現在、ソ連がこの両条約を正式に破棄することは時間の問題と見られていた、それが三国外相会議を目がけて行われたのは西欧陣営の攪乱を狙ったもので、マクミラン英外相が同日パリ到着直後にダレス長官を訪問出会い頭に"四大国巨頭会談提案"をぶつけたことと相まって、パリ会議は冒頭から対ソ交渉問題で火花を散らすものと予想されるに至った

巨頭会談を提唱

イーデン アトリー 英両党首の選挙第一声

英議会は六日解散し廿六日の投票日目ざして激しい選挙戦に入ったが、保守党のイーデン、労働党のアトリー両党首は七日の選挙戦第一声でそろってソ連との巨頭会談を提唱して注目をひいた

【ロンドン七日発AP＝共同】イーデン首相(保守党首)は七日全国ラジオ放送を通じて選挙演説を行い次のように述べた

私は東西間の対立を解消し水爆戦争を回避するためブルガーニン・ソ連、フォール仏両首相とアイゼンハワー米大統領とともに四国巨頭会談を開催したいと考えている、私の構想を実現させるため国民が保守党を選ぶよう希望する

【ニューカースル(イングランド)七日発ロイター＝共同】アトリー英労働党首は七日ニューカースル郊外のブレードンで演説して次のように述べた

われわれが政権に返り咲くならば直ちにソ連や米国との間に話合いを始めるだろう、現政府はこの話合いの実現に熱心でなかったが、この危険な世界ではできるだけ速かに巨頭会談を開かねばならない

ドイツ船ヘッセンシュタイン号で着任した独駐日初代大使ハンス・クロール氏夫妻と令嬢

"日独友好の強化へ努力"

ドイツ初代駐日大使着任

【横浜発】戦後初代駐日独大使ハンス・クロール博士(五七)はギゼラ夫人(四二)令嬢イングリットさん(一九)を同伴、八日午前九時ハンブルグから横浜入港のドイツ汽船ヘッセンシュタイン号で着任した

クロール大使談「初代駐日大使として着任したのは私の大きな喜びであるとともに非常な名誉でもある、日本でも私の仕事はドイツ国民の尊敬と共感と友情のメッセージを日本国民に伝えることである、両国民の尊敬と友情によって両国間の伝統的な親密感が一段と強まるのものと確信している」

ダレス長官

米、乗気みせず

ダレス・マクミラン会談

【パリ七日発AP＝共同】英当局者が七日パリで明らかにしたところによると、マクミラン英外相は同日ダレス米国務長官と一時間にわたり会談したさい、国際緊張緩和のため四巨頭会談を支持するよう要請した、この申し入れにたいしダレス長官は「強いて反対しない」との態度をとったといわれる

一方米当局者の言明によれば、マクミラン外相の巨頭会談申し入れにもかかわらず米国の四大国会談にたいする態度は変っておらず、またこんごも変りそうにない、米国の構想は四大国会談はまず巨頭間でなく外相間で行い、この外相会議が何らかの成果を上げたのちアイゼンハワー米大統領、イーデン英首相、フォール仏首相、ブルガーニン・ソ連首相による四国巨頭会談を開こうというものである、マクミラン外相が提案した巨頭会談の構想は次のようなものである

一、アイゼンハワー、イーデン、フォール、ブルガーニンの四巨頭が東西間の対立点となっている諸問題を検討し、共産世界と非共産世界の共存のための総括的な方針をつくるよう努力する

アトリー労働党首　イーデン英首相

美女に駿馬のいななき

馬だとて美人に抱かれれば歓喜の笑いを見せるというのは動物学の定説である、その定説を証明する写真がこれ、美人はハリウッドの新進スター、マーサ・ハイア嬢、幸運の馬は人間なみにフランシス君という名前のもち主、もっともフランシス君も嬉しそうだがマーサ嬢の方がこう恐々としているようだ、馬に負けぬと自負する向きはハリウッドへどうぞ【写真はキーストン特約】

日曜論評

「母の日」に思え

「こどもの日」が過ぎて間もなく、きょうは「母の日」である。約四十年前に米国で制定されて、毎年五月第二日曜に催されているこの「母の日」が、今では「万国母の日」にまで成長するに至ったのは、この催しが世界の人々の心に訴えるものがあるからで、戦後わが国でも年とともに盛んになって行くのは甚だ結構なことだ。この日、カーネーションを胸につけて、子供たちが「お母さんありがとう」というような真似はわれわれの気持ちにピタリと来ないものがあるが、平素の母の労苦に感謝し、母のありがたさを思い返す機会として、この日を十分有意義に過したいものである。

母は、その幸福も、楽しみ悲しみのすべてをも子に託しているといってよく、それは母性愛から生れた本能的なものだ。「母の日」があって「父の日」のないのは片手落ちのようにいうものもあるが、子にとって母親は父親とは自ら異ったものなのだ。

昔から「親はなくとも子は育つ」といわれているが、親がなくては子供は本当には育たない。でも母一人の手だけでも立派に育ち得ることもある。で母は全く子にとってはなくてならないものである。「母の日」では亡き母に対しては白いカーネーションで感謝を表することになっているように、この日には子供も、大人も、現在の母に対してはもちろん、自分たちをすべて子どもを満足に育てるため育てて下さった亡き母をも追憶すべきである。中国の古い格言に、孝行したいと思う頃には親はないというのがあるが、実際その通りだ。家族制度がこわれて、個人主義の時代となった今日、孝行などというのは古くさい言葉になったようだが、親をいたわり、親を大切にすることに変りがあってはならない。

戦争のため夫を失った未亡人が世の荒波と闘いながら、わが子を育てている悲壮な話はザラに聞くが、それは決して特殊なものではない。世の常の母はすべて子どもを満足に育てるために日夜を分た……

商品週況 ＝7日＝

化学肥料 本年手当の開始から荷動きよく商内は本格的に動き出しつつある、石灰窒素は極端なカーバイトの減産と内外需の増加から在庫減著しく、全購連でも最悪の場合地域別割当てを考慮しているほどで、一般問屋への出回りは極度に押えられ、相場(六貫匁)は五百十円どころで強含みとなっている、大豆粕は依然荷もたれ商状が解消しておらず、千六百五十円どころで弱保合、そのほか硫安八百四十円、過燐酸石灰四百九十一円と変らず、硫酸カリが輸入抑制から千二百五十円どころで小堅く保合(大阪市場御相場、単円位)

△副成(ガス)硫安(十貫)八〇〇—八一〇△硫安(同)八四〇△過燐酸石灰(一六・五㌔、十貫)四九一△熔成燐肥(一九㌔、八貫かます)三九〇△尿素(四・五貫かます)九〇〇△塩化カリ(五九㌔、十貫かます)八〇〇△同(五〇㌔、同)七〇〇△硫酸カリ(四九㌔、同)一、二五〇△トーマス燐肥(八貫かます)三七〇△大豆粕(十貫かます)一、六五〇△石灰窒素(六貫)五一〇

毛糸 製品市況の不振から積極的買気分なく、定期小確りも響かず、織糸、編糸とも月初と保合(現物、仲間、織糸六〇手形、メリヤス糸現金、封度、単位円)

◇メリヤス糸 △二〇双(手袋用)八五〇—八六〇△三二双(肌着用)四銘柄一、〇七〇—一、〇八〇
◇そ毛織糸 △四八双一、一八〇—一、一九〇△五二双一、二三〇—一、二四〇△紡毛織糸△一四単七四〇—七五〇△一六単七九〇—八〇〇

人絹糸 機業地の手当買がぽつぽつあるものゝ、仲間は新規材料待ちで全くの手掛り難から商内超閑散のまま四日最終と焦げついた(仲間、単位円、一二〇D、四銘、封度、現金、甲は消し、乙はビス)△五月(甲)一八八・五(乙)一八八・〇△六月(甲)一八八・五(乙)一八八・〇△七月(甲)一八八・五(乙)一八八・〇△八月(甲)一八八・五(乙)一八八・〇△九月(甲)一八八・五(乙)一八八・〇

人絹織 一部安唱え散見ながらおおむね下渋り保合……

スフ糸 綿糸堅調……

綿糸 休日明けながら空腹の機……

綿布 広幅物は天候回復、気温上昇かたがた原糸堅調から売方やや強張っているものの、目先き好転材料に乏しいだけに買方追随難も変らず(単位円)

砂糖 上白は現物荷動きぼつぼつながら回復、五月中の原糖入船ズレ見越し濃化は空売筋の手当買散発して先物中心に反発、五月物は七、八十銭高の七十九円八十銭出来て夕景八十円見当、来月物は九十銭高まで出来、双、グラニューは変らないが、メーカーが上白とともに売控えたため強含み(市中標準品、斤単位円)

塩干魚 (築地市場、貫、単位円)

自転車部分 荷動き不活発だが、材料の堅調から月初と保合(卸、単位円)

"金門・馬祖を護れ"

学生層中心に 今や全国運動へ

蔣介石総統が「金門・馬祖両島は最後の一兵まで戦い抜く」と決意を内外に表明、親しく両島を視察して三軍を激励して以来、自由中国の前哨拠点である両島の確保愛国運動が全国に盛り上っているが、なかでも純情正義の青年学生たちのこの運動に対する協力ぶりは熱狂的となり、三月廿八日省立工学院全学生は率先総統の決意を身をもって実行することを宣誓、次いで四月十九日同校で"金馬確保運動大会"を開催し愛国の熱情をほとばしらした、この大会では決議文がつくられ「告全国青年書」が発せられたほか「擁護総統確保金馬」「自願随時遵従政府命令」「支援前線任何犠牲」「我們不唯必須確保金馬」「反攻大陸重建中華」のスローガンが力強く叫ばれ、運動を全国津々浦々にまで展開、台湾を磐石の安全下に置いて一日も早く大陸を奪還せんとの全国民の決意をいやが上に高めた、なおこの運動の進展とともに、書籍、医薬品、日用品等の前線将士慰問品の差出しが驚異的に増加している

上左から蔣総統夫妻、ランキン駐華米国大使夫妻、チェース団長 下団員と一々握手する蔣総統夫妻

米軍事顧問団と歓談す

蔣総統夫妻

米国軍事顧問団が来台してから四周年となるので、蔣総統は一日午後五時台北賓館にチェース団長以下の全団員を招待、総統夫人も出席して二時間にわたり歓談した

天皇誕生の慶祝酒会

駐華日本大使館主催で

駐華日本大使館では天皇誕生日の廿九日台北賓館で慶祝の酒会を催し、芳沢大使夫妻が陳副総統以下列席の賓客に謝意を表した【写真は陳副総統夫妻と握手する芳沢大使夫妻】

金門島を視察

米第七艦隊司令官

【台北七日発ロイター＝共同】台湾訪問中のプライド米第七艦隊司令官は七日金門島の国府軍守備陣地を死守した、八日離台の予定

米、国府に艦艇譲渡

【台北四日発ロイター＝共同】台北の新聞報道によると国府は七月に米援助艦艇として ベンソン級(千六百㌧)駆逐艦二隻および上陸用舟艇一隻を受取ることになっている、国府は昨年八月同じ型の駆逐艦二隻を米国から譲渡された

国際商業会議所総会にオブザーバー

国府が派遣

【台北五日発ロイター＝共同】十五日から東京で開かれる国際商業会議所(ICC)総会にオブザーバーとして中国銀行副総裁陳長桐氏以下十名が出席する旨五日発表

目立つ仕上げの粗雑さ

李氏の日本見本市観

日本国際見本市は五日から二週間東京で開催されているが、台湾から視察に来日した李春記商行常務取締役李子英氏は視察の感想を次のように語った

こんどの国際見本市を見ると、戦後十年を経て日本は完全に世界的水準の工業国に立直っていることが感じられる、機械、雑貨はじめ各商品とも敬服すべきものが多い、日本品に対する難点といえば、もう少し最後の仕上げに力を入れてほしい、機械類などこの仕上げがないばかりにこまかいところで使いにくいものがあると思う

内外抄

もしソ連が千島、南樺太を返還した場合はと、国会で論議。春の日は長くとも夢物語は止せ。

◇

四日市旧燃料廠の払下げで与党内に火の手が上る。野党へ燃え移ったらことだ。

◇

決算委では「吉田喚問」を近く"決算"するそうな。忘れていた本人の注意を喚起して終り。

◇

「母と子」のために母親株主の映画プロができるそうな。金を亭主にねだるのに先ず涙。

第十一回 サイコロクイズ懸賞発表

当選者名

ギター 一個 一名
六塚政雄(目黒区)

ワイシャツ 一枚 三名
小沢清秀(中央区)
五十嵐一雄(墨田区)
椎名章一(渋谷区)

ポケット安全剃刀 一組 十名
大熊政次(横浜市) 田中ルリ(新宿区) 大代信司(静岡県) 梶原航二郎(江戸川区) 今泉敬子(荒川区) 鈴木多美男(新宿区) 浜田不二夫(港区) 山本治次(文京区) 松本和久(北区) 鵜飼源一(青梅市)

浅草の鬼 (182)

浜本浩 作　栗林正幸 画

マンボ・マンボ(四)

「万事は、わしの不明——いや不徳の致すところでありましてナー」

社長の黒島軍八は、厳かに頭をさげた。上衣の胸には、日の丸を竜で囲んだ黄金のバッジが物々しく光っていた。近来帰依する救世太陽教団の幹部徽章である。

「社長が反省なさるなら、何も申しますまい。私としましても、この公園を離れたくはありませんからね」

……

「ところで社長、新田の行方をご存じありませんか?」

梧郎は、向き直ってきいた。

「新田君か——警察を動員して、彼を救出したのはわしや。その責任があるでな。羅生の眼の届かん所へ匿って置いた。然し彼は、この子を託するに足らんエゴイストや。どうだろう旗野君。君、夏川さんに代って、この娘の保護者になってくれんか」

「然し社長、新田が生きている限り、梅子さんに関しては、正々堂々と争う約束がありますからね」

「何いうてるんや、ヤクザみたいなこと、云うもんやないわ」

「そうですわ。梅ちゃんにも人権があるんですよ、梅ちゃんにこそ選択権があると云ったじゃありませんか」

夏川は、柳眉を逆立てた。

「はッはッはッ、さすがの旗野梧郎も夏川さんにやられよった」

社長黒島軍八は、初めて朗かに哄笑した。

風流強盗 織井いずる
『もっと貴重品を出せ…エロ本があるだろう？』

投◇稿◇歓◇迎
スミ書き 構想自由
なるべく時事を織り込んだもの 締切日なし
本社 編集局「マンガ係」宛 裏面に住所氏名及び題名明記のこと
採用の分には薄謝を差上げます

芸者に教える恋の手習い？
ティン・エイジャーの舞踊師匠
薄倖、靖国の遺児
異例、中学二年で花柳流の免許
“踊り”に明け暮れた幼時

ことし十八歳の少女が五十のお婆ちゃんをつかまえて「ソコをもう少し表情をもたせて、ハイ結構です、ではもう一度はじめから…」テテツレ～シャンと口三味線の誘いよろしく、踊りの手ほどきに余念がない、これはある舞踊の稽古場風景である、このお師匠さんは中学校二年生のときからこうして教えているという、天才といえば天才、だが果してこの少女は口さがない人たちのいう“街に咲く恐るべき十代の申し子”なのだろうか…、からりと晴れたさつき晴れのある日、浦和市元町の自宅にこの少女を訪ねてみた

【写真は時寿朗師匠の素顔】

話題の少女、花柳時寿朗師匠こと曽和朗子（あきこ）さんは昭和十一年生れ、この三月埼玉県立第一高女を卒業したばかりの、まだセーラー服に郷愁を感じる年ごろである、彼女が世間の注目を浴びたのは、近ごろでは昔ほどのむずかしさはないにしても、花柳流の免許を弱冠中学二年のとき取ったということと、高校生でありながら芸が売物である筈の芸者さんたちに教えているという皮肉なめぐり合せのためにほかならない、といって彼女はとくに恵まれた環境にあったとはいえないようだ、父の徳雄氏は洋酒で有名な寿屋の技術者だったが、戦争がたけなわの昭和十八年、航空技術部長として沖縄に向い、終戦直前消息を絶ったきり音沙汰がなかった

ようやく廿九年四月の公報で沖縄南部の、とある防空壕内で自殺したことがわかった、遺骨が届くのを待って、去る三月廿一日改めて葬式を出したばかり、残った家族は祖母(六三)母(四四)妹(一三)と彼女の四人ぐらし、変ったことといえば正月やお祝いの日など軽く一升ビンの酒をあけるばかりか、飲みついでだというのでウィスキーの角ビンも空にする酒豪一家であるという点ぐらいかもしれない

陰の力に“藤間流”の母親
正式入門は五歳のとき

朗子さんは父が沖縄に行くころにはもう一人前のウデになっていた、三つ、四つのころから他の子供が熱中するママごとなどには目もくれず、手ぶり身ぶりよろしく踊りのマネごとで明け暮れた毎日だったというから、踊りにたいしては本能的な欲求があったのかも知れない、正式にこのみちに入ったのは五歳のとき、花柳寿太郎の直弟子で、同じ浦和に住む花柳太寿郎の門をくぐって以来だからもう十三年になる、いらいグングン腕を上げたのは藤間流を身につけていた母幸枝さんの理解とかげの力があったようだ

途中の危機は小学校六年ごろ、原因はネタミだった、彼女はひところ数多い中傷に耐えかねて「もう踊りはイヤだ」と心底から思ったこともあるという、しかし心をふるい起し「一生踊りに捧げる」決心をしてからは順風満帆の航路がひらけた、師匠から名取りをもらったのは中学二年、十三歳のとき、花柳流では満十五歳以下のものには名取りをやらない規則があるが、特例のなかに彼女が入った、戦後十五歳以下で名取りになったのは彼女ひとりだろうといわれる

将門の光圀を踊る時寿朗師匠

数多くのお弟子さん
中には50のお婆ちゃんも

彼女はさらに十代で師匠になった、最初のお弟子さんは近所に住む久美子ちゃん（当時三歳）という可愛いらしい子供である、「まだ人に教えるほどでない」…と断ったが、久美子ちゃんの両親に口説かれ、ついに入門を許した、これがキッカケとなって続々入門志望者があらわれはじめ、いまでは廿名以上、下は三歳から五十の坂を越してお孫さんもあるというお婆ちゃんまで時寿朗さんの手ほどきをうけている、また月に二度か三度、太寿郎師匠の代稽古で大宮にある三業地の芸者さん卅余名にも稽古をつけている、さて「人間時寿朗」はどうだろう、以下はその一問一答である

問 貴女の日課は？
答 朝七時に起きて妹を学校へ、お母さんをお勤め（幸枝さんは廿二年から浦和市役所東口出張所に勤務）に送り、お婆ちゃんと一緒に掃除します、お稽古は二時から八時まで、十時には寝ます
問 一番いやなことは？
答 おカズが悪いときと少ないとき
問 どんなタイプの男性が好き
答 物事にこだわらない人、背は高い方がいい、私が低いから
問 鳩山首相をどう思いますか
答 あんまり頼りにならない、なんでもかでもの盛だくさんの政策があいまいですワ

生計費まで回らぬ教授料
優等で卒業した小、中、高校

一応、割り切った考えをもつ時寿朗さんだが、お母さんの話では「まだ本当の子供で甘えてばかりいるんですの、教授料を家の生計費に回すなんていつのことやら…いま習ってる長唄のほかに、こんどは花柳寿太郎さんのところへ直弟子で習いに行かなければなりませんし、その費用はお婆ちゃんとあたしで工面するのですもの」

という彼女でもある、ただ人がいうように“恐るべき十代の子”に違いはないにしても、よくあるように歪められた教育を受けた気配はない、その証拠に小学校、中学校をずーっと一番でとおし、高等学校も三番と下らない成績で卒業している、とすれば彼女がいろいろな角度から解明される時機はむしろずっと後になってからかも知れない、現在のところ天才の芽がスクスク育ったところに話題のタネを播く理由があったといえそうである

モダン歳々記
伊勢亀山の仇討

元禄十四年五月九日、伊勢国亀山の城下で「元禄の曽我兄弟」といわれた兄弟の廿八年目の仇討が行われた。話はいささかお色気から遠ざかるが、近松が翌年には「道中評判仇討」と題する浄瑠璃に脚色したし、後に近松半二が「道中亀山噺」として安永六年の竹本座に上演しているというからちっとは軟らかみもついているのだろう。

青山因幡守の家臣石井宇右衛門は武術の争いで同藩の赤堀源吾右衛門に謀殺された。宇右衛門の長男三之丞は、親の仇を討とうと一人で旅立ち、美濃の国に隠れている赤堀の住家をつきとめたが、かえって敵に感づかれて行水を使っているとき返り討ちになってしまった。

親が殺されたとき次男半蔵は五歳、三男源蔵は三歳だったが、兄まで討たれた怨みはどうしても忘れられず、執念深く仇の赤堀を求めて回った。そして実に廿八年目に漸くこの亀山城下で赤堀に巡り合い本懐を遂げたというのである。半世を仇討に空しく費すなんてことは近代人には考え及ばぬことだろうが、封建時代でも武士道が衰えかけたこの時代には珍らしいこととして評判になったらしいのである。（鮭）

青線今昔
…その7… 根津

本郷根津宮永町から門前町にわたる一帯のところにあった、宝永正徳のころから始るというから今から二百五十年ほど前からである

根津の権現が盛んになったのは、その土地の発展が第一番であったことは、深川の富岡八幡と同じである、天保の改革といって、水野越前守がだした鉄槌でここも容赦なくやられてしまい、深川や音羽などと一緒に掃蕩された、しかし明治元年になって京橋の新富町に新島原という遊廓ができたと同時に、ここにも再び出来て、品川、板橋、千住、新宿といった四宿の遊廓をしのぐ繁昌さになった

明治廿一年の六月に、町の中では風紀が悪いというので深川洲崎へ移転された、荷馬車にゴザを敷いて、まわりに紅白の幕をたらし、お花見気分で、おいらん衆が一台に廿人位ずつ乗って、示威運動かたがた上野から浅草をへて日本橋、深川と運ばれていったものである

四宿を凌ぐ繁昌
お顧客は大工や左官

権現の惣門の前通りの両側の町家は、ずっと娼家が建てつついていて普請も立派、浴室も綺麗だったと特に書き出してある、昔の本を見ると、相当のものだったことが知られる、大見世あり局見世あり、値段も二朱から卅文まであった

根津の遊廓が、こんなに盛んになったのは、門前茶屋町の津国屋の次男が、能役者で大岡出雲守へ小姓で奉公した、そして雲州公にお尻のご用をうけたまわったので、どんなことをしていても、大岡さまのお声がかりで、手を入れられなかったそうだ、尻のおかげで、お肥がゝりとはサゲがついている

根津は大工や左官が大顧客らしく

「さしがねを預けて上る根津の客」

といった様な川柳が沢山よまれている

明治のとき、神社側に銭湯があって、それへ行った子供がみな目をたゞらしたので、湯質を調べると、遊廓で遊んだ連中が、朝湯に入って帰るので、そのバイキンのせいだったということだった（尾）

艶流世界譚
…（モナコ）…

モンテカルロの片隅で、小粋なキッチンを営業しているローベルは名うての女道楽で、女房のミイザはほとほと手を焼いていました。きょうも洗い場で汚れ物を洗っていますと、料理部屋の窓から、コックのダンネを相手に自慢話をしているローベルの声が聞えました「誰も尻込みしてるから、手を出したんだが、なァにおれにあっちゃァ他愛ないもんよ。わけなくものにしたぜ」「へーえ。そんなに簡単に成功しましたか」ダンネが感心したようにいいますので、ローベルは一層鼻高々です「世話ァないさ。いきなりひっくり返すだよ。すると白い腹を見せながら…」聴いていたミイザは、思わず飛び込んで来るといきなり衿首を取って「およしなさいよ。若いダンネの前でそんないやらしいことを。お前さんのツヤ話はもう沢山ですよ」するとローベルはびっくりして振返り「何をいうんだ。感違いをしちゃァ困るぜ。いま食用蛙を生け捕った話をしてるんだ」

あすの運勢
＝五月九日＝ 高島象山

▲一月生—運気隆大にして進展顕著なり改革造作はよし新規は控え
▲二月生—何事も思想上の反感を受け人気を失い損あり易い旅行凶
▲三月生—躊躇して機を失い物の不覚をとる日なり慎重に進退せよ
▲四月生—内外共に融和し信用を得意外なる利得ある日進取的よし
▲五月生—緊張を欠き物の中折し損失を招き失敗あり病気けが注意
▲六月生—不意に迷惑事が起つたり紛争し易い病気けが盗難を注意
▲七月生—万事順調に進展し稼業繁盛商売繁昌ある日なり旅行注意
▲八月生—技倆を発揮して労力すれば効果あがる他に望は叶い難し
▲九月生—多角なるは物事乱れ多情多恨身を焼く苦悶あるなり注意
▲十月生—稼業繁昌あり商取引有利に進展し環境に人気あり順調也
▲十一月生—吉運発展の日柄なれば力励し初心を貫けば成功ある也
▲十二月生—物事遂行しやすく不安を生じ損失災害あり慎重に注意

浪人街道 (150)
木村荘十
野口昂明画

春情（六）

啓之助は、綾にそういわれると嫌とは断われなかった。

いや、今夜はどうしても、浜町の邸へ斬り込まなければならないというほどの理由はない。

それに、綾には、何か肉親的な愛情が感じられて、甘くなってしまうのだ。

相手が死んでも、まだ周馬を慕っている娘…危険を冒してまでその仇を討とうと、思いつめている娘を、自分がこんなに愛しているとは皮肉だと思いながら、やはり惹かれていた。

佐吉は、啓之助が綾と山内へ行くときくと喜びの、色を見せていった。

「では、私のほうも手配を変えなきゃァ、一足お先へ参りますが、あの方はどうします」

と、例の浪人者のほうを眼で啓之助に注意した。

それは（あいつァ大丈夫ですかね）というような眼だった。

「出歩いて、傷が悪くなっても困るだろう。ここで静かにしているほうがいい。喜作、頼むぞ」

若党に、それとなく警戒を命じて、前後して長屋を出た。

啓之助は、綾と二人で御成門まで駕籠を飛ばしたが、山内は、もう、ひっそりとして、人通りもなかった。

左手の空が、神明前の店々の燈火のせいか、少し明るいような気がする。

右は山内の入口で、増上寺、お霊屋の裏を通って、赤羽へぬける道であるが、大木が鬱蒼としていて深山へでも入っていくような気がする。

「綾どの」

「はい」

「私は、一度来たことがあるが、昼間でもお霊屋の裏などは、あまりいい気持のするところではないが…あなたは私が来なくても独りで来るつもりだったのですか」

綾は独り顔を赤くして、首を振った。顔の見える昼間だったら、彼女は顔があげられなかったに違いない。

「怖くはないですか」

啓之助も、つまらんことを訊いたと思いながら、妙にかたくなっていた。

「いいえ。ご一緒ですから」

「でも、私はちょっと心配なんですがね。今頃、私などとこんなところへ来ていて、お父上がおきゝになったら、お叱りをうけるでしょう。それに、お帰りが遅くなったらご心配なさるでしょうし」

「いいえ大丈夫です」

「では、ここへ来るのをご存じなのですか」

啓之助は、妙な息苦しさを感じて何かいおうとすればするほど、自分の思いとは別のことをいった。

「はい、いいえ」

綾の答えも、しどろもどろだ。

啓之助は、ふと頭にひらめいた。

「ははァ、これは、佐吉の仕事ですね」

「いいえ、わたくし」

綾は、まごついて、意味の判らないことをいった。

「そうでしょう。私が浜町へ斬り込むのをやめさせるために、あなたのところへ飛んでいって」

「はい」

「やっぱりそうか」

「それにわたくし…」

綾はふいに啓之助の前に立ちどまって、彼に寄り添ったが、やはり何もいえずにうつむいてしまった。

ラジオとテレビ
8日（日）

	★NHK第1★ 590KC	★NHK第2★ 690KC	★ラジオ東京★ 950KC	★日本文化★ 1130KC	★ニッポン★ 1310KC
6	00 国会討論会「先週の国会から」上林山栄吉 西村直己 赤松勇ほか	00 音楽の栞 歌劇「ローエングリン」の前奏曲他 30 スター誕生双葉十三郎	05 どんな株式がよいか 15 民謡お国自慢（佐渡） 30 坂本政一とポルテニア	00 三つのスリル 司会・杉本アナ 木村民六ほか 35 よい子の新聞（松本）	00 演芸ゴー・ストツプ 司会・杉本良平 30 劇「風雲黒潮丸」
7	00 ニュース・天気予報 15 録音ニュース 30 今週の明星 灰田勝彦 江利チエミほか	00 ジヤズはいかが 東京キユーバンボーイズ 30 録音構成「合唱サークルを訪ねて」群馬県にて	10 録音ニュース 20 ❶落語「電気時代」三遊亭円歌❷芝居噺「新助市」林家正蔵	00 録音ニュース 10 歌・ブルーワー 30 東京キユーバンボーイズ「マンボモノ」ほか	00 ラジオ夕刊 20 花のステージ 伊藤他 30 レビュー「虞美人」春日野八千代 南悠子ほか
8	00 ❶漫談 牧野周一❷芝居噺「七段目」円歌 30 なんでも入門 森繁久彌 草笛光子 楠トシエ	05 モーツアルトの器楽曲をめぐつて 宮城道雄他 30 科学談話室 増山元三郎 杉靖三郎 高木純一	00 劇「困つた連中」榎本健一 森雅之 小沢栄他 30 劇「花嫁はどこにいる」佐田啓二 越路吹雪ほか	00 三つの関所 司会・今泉良夫 田中明夫ほか 30 劇「飛べ青い鳥」木暮実千代 松島とも子ほか	00 素人ラジオ演芸会 司会・村上アナ 40 僕等が歌を唱い終つたとき 河井坊茶 市村俊幸
9	05 ニュース解説安斎義美 15 私は誰でしょう 司会 新藤アナ（鬼怒川公会堂） 40 時の動き	00 邦楽鑑賞会—邦楽武者絵巻源平合戦の巻—❶謡曲「八島」宝生九郎ほか❷琵琶「敦盛」雨宮薫水	10 浪曲名人席「喧嘩街道」東家浦太郎 40 お笑い街録「子供は何人位が適当か」	00 歌謡ゲーム 司会・大久保怜 神楽坂浮子ほか 30 チエミと唄えば 旗照夫 原信夫と楽団	00 落語二題❶授業中 歌奴❷旅行日記 米丸 30 浪曲名人会「新佐渡情話」寿々木米若
10	15 物語「富士に立つ影」語り手・徳川夢声 45 新聞を読んで	00 ❶スポーツ便り❷競馬NHK杯レース 30 引揚者の時間	05 きようのニュースから 15 劇「ママ姉さん」 45 コーラスジヤズクラブ	00 大学受験春季基礎講座 漢文 吉田賢抗 30 日本史 田名網宏	00 歌の明星 美空ひばり 青木光一 はん子ほか 35 スポーツ・カレンダー
11	10 夢のハーモニー 20 随筆 花野富蔵・作	00 世界の表情 20 新生児の養護斎藤文雄	10 北から南から録音構成「働く母親」	00 録音「行商に生きる母」 30 サンサーンスのチエロ	00 小唄 花菱はまほか 20 海外の話題

テレビ
★NHK★ ◆6・00 コメデイ「王様のピクニツク」◆6・30 マリオネツト「テレビてん助漫遊記」◆7・10 家庭かるた 市村・楠 ◆7・30 大阪 球場から野球「南海」対「西鉄」【中止の場合】映画「愛すればこそ」
★NTV★ ◆6・00 はてな学校◆6・30 探訪「国産自動車」◆6・40 ご存知歌草紙 江見渉ほか◆7・00 サンデー特集◆7・30 母と子の夕❶お母さまへのプレゼント❷有名人母と子の集い 小鳩くるみ 吾妻徳穂ほか
★KR★ ◆6・00 名作童話劇「パンドラの箱」◆6・20 短編映画◆7・00 コメデイ「愉快な家族」羽鳥敏子ほか◆7・30 映画「カルメン故郷に帰る」高峰秀子 佐野周二ほか◆9・00 ニュース◆9・25スポーツタイム

あすの番組

NHK第1	NHK第2	ラジオ東京	日本文化	ニッポン
7・45 朝の訪問 福田平八郎 亀山素光（釣名人）	8・00 療養相談 長井盛至	8・10 お早ようプーちやん	8・20 ラジオ・スケツチ	8・25 劇「青春のある所」
8・05 名演奏家の時間	8・30 大作曲家の時間	8・45 お好み歌謡曲	9・45 我が家のひととき	9・15 ラジオ小説「三家庭」
8・30 小鳥の話 鳩山一郎	9・15 ラジオ音楽国語教室	9・00 劇「サザエさん」	10・10 名作「歌行燈」	10・40 劇「君ひとすじに」
10・05 けさの話題 繁田	10・45 近代科学の発達	10・00 やりくりチヨ子さん	11・35 音楽のスーツケース	11・35 連続劇「東京の人」
11・15 朗読「静かなドイツ」	11・45 女性の愛情について	11・00 連続劇「信子」	12・15 萩原哲晶と楽団	1・15 ラジオ寄席◇歌謡曲
	12・30 リズムにのつて	11・35 朗読「浮雲」高橋博	1・30 ある女性科学者の道	2・00 私たちの生活から

稀代のいかさま師
栗田前代議士の正体

「色と欲」一筋道の達人
女将など片ッ端し撫斬り
代議士を笠に乱行の限り

選挙違反に問われた代議士なら今どき珍しくはない、しかし昨七日朝久松署が刑事を総動員して行方をつきとめ、港区芝田村町五の六東タイ印刷社内で逮捕した前民主党代議士、前東京毎夕新聞社社長栗田英男(四二)＝中央区日本橋浜町二の二九＝は調べが進むにつれて横領をはじめ、詐欺、公文書不実記載、はては婦女暴行までが明るみに出され、これが天下の代議士に三回もなりおおせた男かと当局を呆れさせている、稀代の"天一坊"栗田の隠れ蓑をめくればこうだ

◇栗田は中央区日本橋浜町二の二九に政治経済研究所という事務所を持っていた、三月中旬ごろ彼が一人の女性を連れ込んで二階に上ったところ、事務所の留守番のAさん(特に名を秘す)が「そのようなことをなさると先生のメンツにかゝわります」といったところ、栗田はいきなりAさんを「殴りつけ、顔面に全治十日間の傷害を与えた、これを見たAさんの細君が「主人が階下にいるのに栗田に二階に連れ込まれ、恥かしめを受けた」と暴行事件を暴露し、直ちに久松署に傷害、強姦で栗田を訴えた、これが栗田行状記が司直の手であばかれる端緒になった

◇栗田と最も密接な関係があったのは中央区日本橋の料亭常盤荘の女将渡辺和子さんで、常盤荘が国会の食堂に出入りするところから知り合い、ぞっこん惚れ込み、政治資金の殆どが和子さんのふところから出されていた、ところが最近栗田が郷里鬼怒川に赴いた際、土地の某旅館の女将とねんごろになり融資を頼まれ、信用金庫から三百万円を借り出したが女将には渡さず着服したうえ、二人の娘にまで手を出し関係を結び、親娘三人枕を並べて栗田の餌食にされ、その娘の一人と結婚するという話が持ち上るなどの乱行振り、これが和子さんの耳に入り、和子さんもやっと悪夢から醒め後悔の臍をかんでいるという

◇そのほか銀座の料理屋「O」の娘や、オフィス・ガールなど、彼に暴行を受けたものは十数名におよび、その手口は物もいわず強引に目的を遂げ「とんだサービスをしちゃったなあ、僕はいま独身なんだ、結婚しよう」という切り札を出す、多くの女性はフラ／＼と代議士夫人を夢に描いてひきずられていたという、栗田は和子さんのような資産がある女性ばかり眼をつけ、政治資金と称して巻き上げていたといわれる

悪らつな「毎夕」乗取り

◇栗田は大正元年十二月栃木県足利市に生れ中大法学部卒、戦前は化粧品会社の広告外交員などをしていた、夫人とはある事情で離婚し現在独身、久松署の逮捕状は、東京みやこ新聞社長であったころ港区芝新橋二の二アサヒ芸能新聞(社長竹井博友氏)の一室を借りていて昨年九月家賃を払わず立退きを迫られた際、立退料二百五十万円を着服横領したものだが、このほかに東京毎夕新聞乗取り事件について追及の手が伸びている、これは東京毎夕新聞社(港区芝田村町五の六)の前代表取締役枡淵長治氏が昨年九月末健康上の理由で退社を申出た際、同氏と面識のあった栗田が社長を引受けたいと二百万円で同社を譲り受けたが、現金がないので前記浜町の土地、事務所が姉の所有だからと持ちかけ、これを六百万円の担保にして契約、社長になった、ところがこれは真赤な嘘で、元は栗田の物であったが、軍資金を一億円余り提出して貰った代りに和子さんに譲り渡し、彼には所有権がなかった、しかし栗田の姉がカツ子というところから彼は「どうせ……なるのだ」から名義を書き……「う」と名前が似ているよう……巧みにごまかし、実際は……「ツ子」と姉の名義にして……

◇社長になるや栗田は……九人の株主からなる二百……株(一株五十円)の毎夕……四月二日、五日、九日と……たり百万円ずつの増資を……本金五百万円にしてしま……の実富士銀行蠣殻町支店……行などに払い込んだのは……けで、それも他の株主に……日はさっと引き出すとい……実際は銀行には廿数万円……

母の日
感謝こめて多彩な行事

○…五月に入って二回目の日曜日、きょう八日は「母の日」で、全国一斉に母のある子は赤、母のない子は白のカーネーションを胸に「おかあさんありがとう」と多彩な行事が繰りひろげられる、花屋さんの店先には季節の花のカーネーションが飾られれば、母の日協議会(会長山高しげり女史)では赤白廿八万個の造花を一個十円で全国の街々で売り出し母子厚生施設資金の募集を行っている

○…日比谷公会堂では母の日大会が行われ折から来日中のフィリピン戦争未亡人団体金の晃会長ピラール・ノルマンディ夫人ら一行も出席して日本の未亡人から人形が贈られた、このあと代表五名が皇居に参内して日本の母皇后さまにカーネーションを贈った、また午後零時半からは同公会堂で全日本未亡人団体協議会主催の「第一回全国母子家庭のど自慢優勝大会」が開かれ、母十二人、子十二人の代表が出場、明るく楽しい一日をすごした

【写真は街頭で売りだした母の日のカーネーション】

少年、神田川で溺死

八日朝六時ごろ千代田区神田佐久間川岸八五阿部砂利店荷揚場で台東区御徒町一の三電気屋山本猪作さん次男哲男君(八つ)＝二長町小二年が、自転車に隣のすし屋山田初子さん次男恭司ちゃん(四つ)を乗せ神田川を見にきたが、恭司ちゃんが川に下駄を落したので哲男君が拾おうと川に入ったまゝ行方不明となった

恭司ちゃんの急報で山本さんらは万世橋署に届出た、同署では水上署に連絡三隻の警備艇と二隻の伝馬船を現場に出動させ捜索した結果、同九時廿分ごろ泥にはまった哲男君の溺死体を発見した

大金に目がくらんだ赤線女
お上りさんに一万円かませて失敗

…秋田県鹿角郡の材木商上原護さん(三四)＝仮名＝は商用で上京、数日前のある夜、旅のつれづれにと現金十万円をふところに吉原に登楼した、そして部屋に落ちつくなり十万円の札束をあい方島田とみ子(三一)＝仮名＝に預け「これで朝までよろしくたのむ」といった、いまどきよきカモと喜んだとみ子はスペシャルに輪をかけてのサービスぶり、さて翌朝上原さんのふところに返ってきた金は、八万七千円、いかお女郎さんとお上りさんの十万円物語り

にサービスがよいとはいえこれではあまり高すぎると交番へ訴え出た、浅草署員が女を呼び出し事情を聞くと「鼻の下の長いお上りさんだったから一万円かませて請求しました」と自白、同夜は留置場入りとなった

"泥君、ウンのつき"

話は三日前の午前四時半頃、文京区上富士前町七一、六義園勤場W・C脇に荷物を積んだ自転車が捨ててあった、不審に思った駒込署のパトロールが張込んでいると、六尺もあろうかと思われる大男がW・Cから飛び出し、件の自転車に飛び乗り逃げだした「スワ、泥テキ」と二〇〇ほど追跡、取り押えた、太だけに腕っぷしも強く、なぐ……

……ト三輪の運転手が交番に連絡、駆けつけたK巡査と協力、やっと捕えた、住所不定土工前科二犯谷春吉(四三)といい、一と月程仕事にあぶれ小遣銭に困り、この日上富士前四〇某店から自転車とモーターを盗み出し、前記……

駈落ち、振られ、売春、放浪
末おそろしいバレン三少女

これはいずれもこどもの日に拾った怖るべき三少女の話…

◇その一 五日夜のこと明治神宮外苑絵画館付近で、春の宵を惜しみ夜の新緑に誘われて散歩する家族連れにまじって、一人の少女がしきりに男性の袖をひいているのを四谷署員がみつけ売春現行犯で保護した、この少女は三重県生れ住所不定S子(一九)といい、その晩は初めて警察の留置場に泊り翌六日取調べの係官に「田舎で大学生に誘われ家出上京、四日目に旅館で求められるまゝすべてを許しましたがすぐ捨てられました、その後旭町の旅館で女中をしていましたが、同僚から客をとれば金になると教わり、外苑にきたのです、きょうで四日目です」と目をパチクリさせて申立てた、ところが何と彼女の取引料金は五百円均一「だって私泊る家がないから仕方がないんです…」に係官もガックリさせられた

◇その二 五日夜遅く新宿駅……

鶴見に覆面強盗

【横浜発】七日午後十一時半ごろ横浜市鶴見区北寺尾町一〇六七六工岸本為雄さん(四七)方に白布で覆面をした卅一、二歳の男が侵入、寝ていた家人を短刀様のもので脅し現金二千円、白米一斗を奪って八日午前四時半ごろまでねばって逃走した、鶴見署で犯人捜査中

売上金専門に百万円
女主人の煙草屋荒し捕う

目黒署では七日夜女主人の店ばかりを狙い、品物を注文したのち、隙をみて売り上げ金を盗むという手口で都内の商店街を荒し、約百万円を稼いでいた住所不定無職前科二犯池田昌康(三二)を窃盗容疑で逮捕した

調べでは池田は昨年三月十一日午後二時ごろ新宿区戸塚二の一七タバコ屋小林みつさん(四〇)方で千円札を出しピース一個を買って売上げ金のしまい場所を確めた……んが包んでいる隙に売上げ金四千円を奪って逃げたのを始め、同様手口で都内のタバコ屋、果物屋、……

いろりサービス

……ある、この他カエルもあれば山くじら、いなご等田舎料理なら一応は…と山形出身の支配人は鼻高々だが、味の方は知らない

○…客種は、民謡や郷土料理が売り物だけに年輩者が大半をしめているのだが、かすりの着物に赤い前掛けの"美人"連は「お父さんみたいな人と炉を囲んでいるとなんだか田舎の家で……意見でもされて……ますか、それとも隠居の間にと秋田美人が寄ってくる

○…そこでこの料理になる……

【写真はいろりサービスの秋田美人】(え＝文・池田英夫)

酒・肴・女

空家でデンスケ賭博
43名検挙 場銭五十余万円押収

本田署では七日夜九時半正私服警官卅五名を動員、葛飾区下小松一二六六の空家でデンスケトバクを開帳中の一団を急襲、胴元の台東区仲御徒町四の三九朝鮮人無職李今石(三二)葛飾区上平井二二〇六同崔五要(三九)船橋市前原町一の四九三同林華烈(三五)大阪市東成区深井中町四の三六同朴喜東(三七)の四名と、葛飾区下小松一一八八六工荒……

……発行、茶筒に数字を刻み込みこれを回転させるルーレット式のデンスケトバクを開帳して、通行人を誘い込んでは初めの中に負けてやり、客が調子ついて大金をはると持金全部を捲上げていたもので客の中には一人で廿万円もすった者があった

予防接種で死亡か
元気な赤ちゃんが急変

新装なった浜松町駅 工費一千万円で工事中の国電浜松町駅がこのほど新装なり、きょう八日の日から京浜、山手同線の一番電車が乗り入れ同駅名物の小便小僧も新装のホームに移された【写真は新装なった浜松町駅】

バイク大暴れ

渋谷に自動車強盗

トビ職はねられ即死

落選候補を検挙

失恋娘が自殺未遂

オート部電に衝突

続 情炎の千代田城 (110)

岩崎栄　寺本忠雄画

敵味方（四）

絵島の英断で、怪僧隆光の大奥立入りを厳禁されてこのかた、瑞春院との媾曳は、この地下道を潜る以外にしかたがなくなっているのだ。

本坊の庭を闇に紛れて、お静が這っている。庭といっても、こゝには深山のように松や楓の生い茂った築山があり、どうどうと池に落ち込む滝もあり、せんかんのせせらぎをなして流れめぐる谷川もあるほどの規模なのだ。

本郷台寄りの練り塀から忍び込ンだのは、暮れて間のない宵の口だったが、こゝまでくるのに何時間を費したか、いまはもう初更を告げる鐘が鳴り出している。鐘の音は、ジンジンーインインと空気を震るわして響く。その空気の動揺に乗じて、お静は一気に縁側の床下へ飛び込ンだ。

おそろしい警戒である。こんなにたいそうな警戒ぶりは近来のことだ。俄に物々しい構えとなったのだ。というのは、この護持院がて、また明るい部屋の隣りの暗い部屋に入り、仕切りの襖からのぞいてみる。

こゝも前の部屋の光景と、同じ春画の複写である。が、たゞこゝでは、僧が四十近い中年で、お女中が廿歳そこそこの娘だった。

お静は同じような行動で、広い学寮の幾つかの部屋で、幾組かの痴話を聞き、痴態をのぞいて、今夜こゝに、例の地下道をぬけて、瑞春院お伝の方が来ていることを知った。

長い縁側を来て、また本坊への渡り廊下を渡りかけると、本坊の縁側をこちらにやってくる灯があった。手槍を提げた堂上警備の武士らしいものだ。

お静は猿のような早さで、渡り廊下の裏側にブラさがった。頭の上を踏ンで行く足音が過ぎたら、今度は地上に、鉄砲を肩にした男が現われて、こちらに近づいてくる。

お静はまた猿のように渡り廊下の上に戻って這い伏さった。

あらゆる意味と目的において、柳沢吉保―老中秋元但馬―勘定奉行荻原重秀―この系列の悪を謀る策源地となり、本陣となっていることを物語っているのだ。

床下を一間ばかりも這って行くと縁の角があり、右に折れる。渡り廊下で学寮に結ばれている。学寮の縁に上がり込ンだ。こゝは若い修業僧どもの個室が何十というほども並ンでいる。

灯が障子を染め、人の気はいのする部屋と、たゞ暗いばかりで無人らしい部屋とがある。

お静はその、暗い無人の部屋に忍び込ンだ。手さぐりで、次の部屋を仕切ってある杉戸をあけた。そこも暗くて無人だったが、その次の部屋からは、光線と、人の動きとが、襖の隙間をもれている。その隙間に片耳をあてる――男女情痴の語らいが聞こえる。

お静は、ふところから、小さな瓢箪を取り出す。油が入れてあるのだ。油を敷居に流して、襖を音もなく一分ばかりあけて、片目をそこにあてた。

学寮内の僧房にあるまじき、春画の情景がそこに取り乱されてあった。

男は、頭の青い学僧で、女は、かなり年増な大奥すがたの女中である。

お静は、胸のときめきを圧さえてこゝを去る。すこし縁側を這っやがて、風の音を利用し、本坊の一室に忍び入った。部屋から部屋――暗いところばかりを伝って十間四面というこの坊の、一ばんの中心部らしいあたりまで潜り込ンだ。

コツコツ……コツコツ――ノミと槌音が微かに聞こえてくる。次の部屋だ。

スター京都にあつまる

飛行機で東京と往復　二貫もヤセた山本富士子　お盆映画は各社"時代物"

雨にたゝられたゴールデン・ウィークの騒ぎもやっと一息という今日この頃、映画界は早くも次の興行合戦"お盆もの"の企画、製作に大童だが、その殆んどが京都で製作されるという片よった状況で、スターの主だったものはそれぞれ東京を留守にして京都作品に出演中という珍現象が起きている、そこでこれら作品からスターの分布図を展望してみると

目下京都に出演中の主だったスターは松竹「源太あばれ笠」で淡島千景、島崎雪子、伴淳三郎「奥様多忙」で大坂志郎、田浦正巳、水原真知子、七浦弘子「獄門帳」では鶴田浩二、岡田英次、香川京子笠智衆、小園蓉子、また東宝「宮本武蔵」で三船敏郎が京都ロケ、[illegible]

[illegible]というように今やスター族は専ら京都へ京都へとなびいているのだが、仕事以外でも瑳峨三智子が四月中旬から京都、大阪に保養旁々行っていたり、北原三枝が今月十日前後から一ヵ月の休暇で関西に旅行するという予定だそうだ、その上新東宝では「リオの花嫁」ロケでブラジル行もあるから、こゝでも木暮実千代、安西郷子、藤田進、大木実などが半月あまり留守になるというわけで、流行歌「東京に行こうよ」ではなく「東京から行こうよ」が当節映画界の流行話だ

つまり彼は新劇人ではあるし例のスタニスラフスキー・システムの支持者なのだ、そこでちょっとした演技にもリアルにといった動きでくるわけなのだが、そこはそれ時代劇には"シキタリ"というきめごとがある、たといえそうだ、これを某プロデューサーにいわせると「春やからねねらうし、俳優さんやって東京でシンドイ仕事するより遊べる京都でどうやとさそえばコロッとOKやねん、つまり春は旅行のシーズンやろがね、おまけにギャラがドッサリときたら誰やって行くわいな」というのだ

もっともゴールデン・ウィークで各社がそれぞれ東京で大作を完成したばかりだけにお盆ものは京都でということもあるわけで、このスターの関西行が目立つのだが、さて実際に往復するスターはそう楽しいとはいえないらしく、日航機で往復させられた山本富士子などは朝は京都で夜間は東京というスケジュールが続いて二貫目近く目方が減り、スチュワーデスがビックリする一幕もあったとかで新緑の京都行もまんざらスターにとって楽しいばかりとはいえないようではある

三船敏郎　山本富士子　木暮実千代　淡島千景　岡田英次

「獄門帳」の鶴田と香川

舞台を思い出す

療養に再起の日を待つ　清水田鶴子から便り

信州は諏訪の病院に再起の日を夢みて療養にいそしんでいる元ロック座朝日舞ショウの花形清水田鶴子から、このほど次ぎのような便りが本社に届けられた

▽…もうだいぶん病院生活にも慣れたようですが、時々やっぱり舞台を思い出し、みなさんのことを思い出してションボリする時があります、雨の降った時、寒い日には余計に思い出しますね、でもなるべく元気になるまでそんなことを考えないようにがんばっております、楽屋でのター坊と少しも違いません、看護婦さんたちとよく冗談をいっては笑いころげているのでター坊ター坊といって可愛がって下さいます

▽…ちょっと困ったのは言葉で、私が大阪弁のところへ信州弁が入って来ましたので、いよいよ日本語じゃなくなりました、大阪の"しんどい"がこッちでは"ゴシタイ"、"寒いですね"が"シミますね"というワケで、はじめはちょっとわかりませんでした

▽…退院出来るのは今年の末か来年の春頃になるんじゃないかと思います、先生も「貴女のは早そうですヨ」といわれましたので…安静度は四度です、早くよくなるようがんばります、浅草の皆さんによろしく

【写真は療養中の清水田鶴子】

築地会館八月頃着工

松竹では築地会館の着工を八月頃に延期することになった、築地会館の構想は、現在、築地新富町に点在する松竹本社東京支店、製作本部を一つにまとめるとともに三四の劇場をもった総合劇場ビルを建設するもので、劇場はそれぞれ二千人、一千人を収容する映画劇場と四、五百人を収容するミュージック劇場とすることになっている

劇団青年座第二回本公演

内村直也書下しの性のモラルをテーマにした風刺劇「残響」三幕を十三日―廿二日の間、神田一ッ橋講堂で上演、演出は阿部広次、装置伊藤熹朔、音楽服部正、主な出演者は東恵美子、関弘子、山岡久乃、成瀬昌彦、土方弘、森塚敏などだが、本公演では民芸の六月公演「女の声」と同様稽古の過程を見ながら、演出者と作者が共同で上演台本を直して行き、初日に決定稿完成というアメリカで行われているブロードウェイ・システムを採用している、開演六時、土日マチネ一時、入場料二百円、百五十円

催し

秀麗会能組　金春流の本田秀男の後援会による能会の第一回が廿六日午後四時半から水道橋能楽堂で催される、能組は『景清』櫻間弓川『邯鄲』本田秀男、囃子『草紙洗小町』櫻間龍馬、狂言『禰宜山伏』山本東次郎

永田絃次郎独唱会　十三日六時半、山葉ホール、イタリア歌曲ほか

新劇あらさがし

野性の女 ―劇団「四季」―

▽…現代フランス一流の劇作家で、そのトーンの高さ、厳しさに古典的な風格を持つアヌイがまだ廿歳の頃に書いた戯曲、"野性"とは純粋という意味らしく、純粋なるがために妥協と自己偽瞞の幸福をうけ入れられぬ激しい性格の女の悲劇を描いている、演出浅利慶太

▽…南仏の小さな町の安カフェーに勤めるクラリネット吹きのテレーズ（藤野節子）はだらしないバンドマスターの父（水島弘）と浮気な歌手の母（むらなか・よしえ）の娘で、十四のとき既に男に欺され子供まで孕まされて捨てられた不幸な女、その上に母の情夫（日下武史）から犯されたこともあり、貧乏と汚辱の中に生きて来た娘だが、そんな境遇にも負けぬ一筋の純粋さのゆえに、大金持の家に生れた若い天才音楽家フローラン（平田昭介）からプロポーズされ、貧しいもののギセイで成立つ富裕な"幸福"に逃れようとするが、結局は妥協を潔しとせず結婚前夜に一人で家を出て行く

▽…与えられた人生を精一杯真剣に生きようとするヒロインのウソを許さぬ生き方が、息詰るほどの激しさで生生と迫って来る、秀れた戯曲の力と、演技の未熟さをカバーして余りある熱演の故というべきだろう、本年に入ってこれほど演劇へのひたむきな情熱が感じられた新劇の舞台は初めてだった

とかく小器用な新人が多い中に、こうした素直で生真面目な若い劇団の存在は尊重すべきものだ、難をいえば藤野は熱っぽくなりすぎてセリフをとちりがち、水島は適者だがクセがある、柄のよく生きていたのは日下だ、第一生命ホール（雷）

【写真は右から平田、藤野、むらなか、水島】

「由起子」十五日から撮影開始

中央映画作品「由起子」（監督今井正）は津島恵子、木村功、野添ひとみのほか乙羽信子、上原謙、宇野重吉の出演が決定した、なお撮影開始は津島が新東宝作品「たそがれ酒場」で手間どり今月ずっと十五日まで延期された

花沢ら東映専属に

東俳協に所属している原保美、花沢徳衛、神田隆ら三名は東映と年間五本の専属契約を行った

その日そのとき ⑥

花菱アチャコ

とき ゴールデン・ウィーク最後の日、やっとカラリと晴れ上ったせいもあって浅草六区興行街は押すな押すなの大盛況、フトコロにたんまりお小遣いが入っているのか、いないのか、とに角ゾロゾロゾロゾロ人の波は途絶えることを知らぬ態だ

ところ その人の波を押しわけ掻きわけ辿りついたのがこゝ花月劇場、薄暗い奈落をつき抜けた楽屋の一室が、久々に浅草で実演の舞台に立ったアチャやんの巣である

ナマの舞台はえゝなァ

『戦後派は勉強がたらん』と　久しぶりの浅草に上機嫌

（ナ） マの舞台はやっぱよろしゅうますなァ、と開口一番、アチャやんはこういって嬉しそうに表情を綻ばせる、由来大阪弁というものは、活字にしてしまうと独特のニュアンスなんてものはどこかへふッ飛んでしまうものだ、発音のアクセントが表現出来ないからかも知れない、しかもアチャやんの大阪弁は続く

「東京の舞台は四年ぶりだす、お客さんも変りましたなア、わたしが浅草へ最初出たのは大正十一年、今男とコンビだした、戦後はここ（花月）のコケラ落しやから、あれも何年になるやろなア、東海林太郎、藤山一郎ちゅうたパリッとした歌い手はんと一緒やった、漫才をやめたのでっか？　そう、もう廿年になりまんな、戦後いろいろ新しい漫才の人も出ていやはるようでッけど、わたしらがエンタツ君とやってた折に較べたらホンに勉強が足らん思いますナわたしらが街に出て自分で拾うて来て使うたネタを、いまだに使うとるいうことはそれだけでも勉強が足らんのや、最近は民間放送たらちゅうもンがあって引っぱり凧やさかいそれでも済んどるんやろうが、同じ日に違う放送局から同じネタを流しとる、なんちゅうのは困りまんナ」

（漫） 才界の大先輩としては後進諸氏への切なる忠言だが、耳の痛い手合いがそんじょそこらにガサガサといそうである「PCL時代から数えると映画はかれこれ百本にもなりまンな、いまはそんなことあらへんやろが、その時分は漫才ぐらい辛うてお金にならん商売おまへんでしたワ、わたしが漫才やめたのもそんなところかも知れしめへん」最後に「お歳は？」と訊いたら「えゝトシでっせ」ともう一度破顔大笑してこの会見終り

名選 都々逸

石井きんざ選

燃える想いも言葉にならず月もずれてる初心どうし　日本橋・敏夫

噂を残して故郷を捨てた意地が今年はランドセル　船橋・三久

【賞】その日その日に追われる今は櫛を待たない日が続く　中野・相崎六輔坊

自分の気弱を叱ったものの やっぱり秘めとく懸ごゝろ　神楽坂・藤村家喜代栄

座る縁先椿の影に想って逢えない人の顔　文京・加藤辰巳

別れた女によく似た女癖もえくぼも黒子まで　選者

はと笛

▽…家を焼いた老齢の藤蔭静枝の為に、日本舞踊家ばかりでなく洋舞畑も醵金して百万円近くにもなり、先日目出度く再建贈呈式まで行ったのは芸界最近の美談として賛えられているが、この裏では花柳寿美、西崎緑、村松道彌その他が実際の推進力となったのは忘れられない

▽…まず西崎らが募金の宣伝勧誘に大いに活躍したことは肯けることとして、日頃無口な寿美が会計、集金その他お台所の事務に怪腕？を発揮したのには一同大助かりで、さすがは二代目お寿美さんだけのことはあると好評サクサク

【写真は二代目花柳寿美】

読者ポスト欄 TV塔

本紙愛読者の自由投稿欄です。宛先銀座三ノ五本社TV塔係。葉書に百五十字以内のこと投稿歓迎

◇ボヌールのあつ子様　35三三七に電話せるも連絡つかず確実なる連絡先明示乞（港区新橋六ノ四四松竹館内山田勇）

◇内外友の会　結成したし同好の人々の意見乞（浅草局私書函六六号）

◇売りたし　乗馬靴新品黒色ドイツボックス十文半価六千―七千位（世田谷区玉川奥沢町一ノ一四六反町方平岩剛）

◇原操様　お便り待つ青山ちえ子

◇HOMO生へ　文通致したし当方廿三歳男（松本市元町南区十四羽山方杉本勝彦）

◇求妻　宣伝業経営卅三歳先様廿八歳迄（目黒区上目黒四ノ二二六二ユニオン工芸社）★小事業家先様卅五歳迄美醜不問愛情深き方倚書乞（川崎市宮前町一八日本社会保障協会協栄支部木村）

◇養子に行きたし　当方男十九歳五尺六寸演劇勉強中芸術に理解ある家庭を望む（渋谷区代々木西原九五九清和荘楠木方田中）

◇案内したし　京都への旅行者ご一報乞謝礼少額当方同志社大学生（京都大将軍局止木暮）

◇求理解ある金融　高利に悩むサラリーマン英会話堪能電48八三八一麻布狸穴アメリカンクラブ内久保喜哉

◇求職一東　★家庭教師経験あり当外大生（北区滝野川一ノ四四藤山方武久）★アルバイト午後五時より（浦和市北浦和三ノ一三四野中方山下栄二）★家庭教師土日可（葛飾区本田立石町一七二小宮道博）★遊技場女店員横浜方面望む（渋谷大和田町二七鈴木）★経理事務経験四年（板橋区板橋町十ノ三〇五一浅見方一色）★同証券会社経験大学卒（銚子市北小川町二四九八根本雅元）★自動車運転手大小型免許験二年廿一歳（葛飾区本田立石町一九六日商）

★アベックで愉しむに絶対的な同伴クラブは「パール」だろう、たった五百円で本格的ナイトクラブで遊べるというのが魅力で同伴で「パール」を知らぬはヤボテン也というのが常識らしい★場所は神田店が今川橋際竹中ビル、渋谷店が宮益坂東映前にあって、どちらも同じシステムになっている